

様式第2号（第5条関係）

発 言 者 ・ 会 議 の て ん 末 ・ 概 要

司会（飯塚課長） 皆さんこんにちは。定刻になりましたので、ただ今から令和6年度久喜市スポーツ推進審議会を始めたいと存じます。私は本日の司会を務めさせていただきますスポーツ振興課長の飯塚と申します。どうぞよろしくお願いいたします。なお、本日は委員15人に対しまして出席者は10人でございます。したがって、久喜市スポーツ推進審議会条例第7条第2項に規定される過半数の委員の出席をいただいておりますので、本会議が成立していることをご報告させていただきます。また、本日の傍聴人はおりません。ただ、傍聴したいという問い合わせはいただいておりますので、会議の最中に傍聴人が来る可能性もございますのでご報告させていただきます。また、事前に、ご案内を差し上げておりますが、今回ケーブルテレビさんの取材が入っておりまして、会長の許可をいただいた上で、録音撮影の方をさせていただきます。よろしくお願いいたします。それでは早速、始めさせていただきます。まず初めに、浅野会長にご挨拶をいただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。

浅野会長 はい、今日は残暑厳しき折にお集まりいただきましてありがとうございます。夏の甲子園大会も決勝になってですね、京都国際が優勝ということで、優勝校として多分、史上初めて韓国語の校歌が流れたと言うことじゃないかと思います。本当は学園の花咲徳栄高校が埼玉代表で行ったんですけど、行ったかと思ったら帰ってきちゃいましてですね。ちょっと残念でございました。本日は、スポーツ推進審議会ということでございまして、皆様方から忌憚のないご意見を頂戴いたしまして、久喜市のスポーツ振興に資する協議ができるようにと期待しているところでございます。どうぞよろしくお願いいたします。

司会（飯塚課長） ありがとうございます。それでは、配布資料の確認をさせていただきます。本

日の資料ですが、まず次第が1点、それから、事前を送付させていただきました令和5年度久喜市スポーツ関連事業実績報告及び令和6年度久喜市スポーツ関連事業計画、また、事前にご質問いただいていた内容に対する回答を取りまとめた、令和6年度久喜市スポーツ推進審議会における質問事項についてでございます。それ以外に、チラシを配布させていただいております。4点ほどございます。まずは、このくき健康ウォークというこちらのチラシ、10月20日開催予定のチラシでございます。また、スポレク講演会ということで久喜市レクリエーション協会主催のチラシで9月14日予定されているものが1枚、また、AEDの屋外設置に係るクラウドファンディングを実施しているご案内のチラシ、それと寺方委員の方からご提供いただきました彩の国ふれあいピックのチラシが1枚でございます。資料の方に過不足等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。はい。ありがとうございます。それでは議事に移る前に皆様にご了承いただきたいことがございますのでご説明をさせていただきます。まず、会議録の作成についてでございます。審議会等の会議の公開に関する条例に基づきまして、会議録の作成及び公表を行うものですが、会議録の作成にあたりましては、できる限り全文記録方式に近い形での作成で行わせていただきます。次に会議録の確認方法でございますが、事務局で会議録の素案を作成した後、会議録の署名をしていただくものでございますが、会議録の署名につきましては、審議会を代表いたしまして、浅野会長にお願いしたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。それでは早速議事の方に入らせていただきます。ここからの議事進行につきましては、久喜市スポーツ推進審議会条例第7条の規定によりまして、会長が議長となりますので、浅野会長に議長をお願いいたします。なお、発言する際はマイクを使用して発言いただきますようご協力をよろしくお願いいたします。会長よろしくお願いいたします。

浅野会長

はい、それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。着座にて進めますのでよろしくお願いいたします。円滑な議事進行に皆様方のご協力をお願いする次第です。では最初に議事の1番目です。令和5年度スポーツ関連事業実績報告につ

いてでございます。では事務局から説明をお願いします。

山崎課長補佐

スポーツ振興課の山崎と申します。よろしくお願いいたします。着座にて失礼いたします。令和5年度久喜市スポーツ関連事業実績報告につきまして、ご報告させていただきます。こちらにつきましては、第2期久喜市スポーツ推進計画の基本目標及び施策の体系をもとに、スポーツに関連する事業を実施した所属所の事業を取りまとめたものでございます。

資料につきましては、すでに配布をさせていただいておりますこと、目を通していただいておりますことから、説明につきましては、スポーツ振興課が所管する事業のうち、規模が大きい事業や新規に実施した事業を中心に説明させていただきたいと存じます。

資料の1ページ目をご覧くださいと存じます。

目標、基本目標1、スポーツ活動の推進、(1)、スポーツ事業の充実、①スポーツイベント、教室等の開催充実のうち、一番上の久喜マラソン大会、第9回につきましては、3月24日曜日に総合運動公園をスタート・ゴールとして開催いたしました。第9回は、ハーフの部、3キロの部、1.5キロの部、1.5キロ親子の部の4種目を行いまして、2,904人の参加をいただいたところでございます。当日につきましては、晴天での開催となり、ランナーの方々からは、走りやすかった、ゴール後のイチゴが美味しかったなどの評価に加えて、沿道での応援やボランティアの対応などの良さなどから、好意的なご意見を多くいただいたところでございます。次回の開催につきましては、第10回目の節目の大会となりますので、さらに親しみのある大会にできるよう進めて参りたいと考えております。

続きまして、2ページをご覧くださいと思います。

一番下、くき健康ウォークにつきましては、10月15日曜日に、久喜地区において、フォトロゲイニングを開催する予定でございました。しかしながら、当日雨天となったため、中止とさせていただきました。

このフォトロゲイニングにつきましては初めての試みとなりまして、地図をもと

に、時間制限内にチェックポイントの得点を集めていくスポーツとなっております。こちらにつきましては、令和5年度開催できなかったものを、令和6年度に同様のイベントとして開催をする予定となっております。

続きまして、3ページをご覧くださいと存じます。一番上になります。

綱引き大会につきましては、コロナ後の4年ぶりの開催でございました。12月3日日曜日に、毎日興業アリーナメインアリーナで開催をし、586人、62チームの参加をいただいたところでございます。久しぶりの開催となりましたが、開催を待ち望んでいらっしゃった方が多数おり、白熱した大会となったところでございます。

続きましてその下、スポーツ体験会につきましては、砂原小学校とのコラボ企画ということで、1月28日日曜日に砂原小学校において開催し、224人の参加者をいただいたところでございます。内容につきましては、スポーツ体験会といたしましてモルック、RDチャレンジ、バグジー、フロアカーリング、スマイルボーリング、スポーツ吹き矢を実施し、砂原小学校に在籍する児童の皆様が主催する、ゆるスポーツとして100cm走、点字ブロックリレー、スポーツかるた等を開催いたしました。こちらについては、砂原小学校の先生からご提案をいただいて共催をすることができ、地域の方を巻き込んでスポーツを体験していただくことができた事業でございます。

続きまして、3x3 KUKI小学生大会及びその下のKUKIカップのうち、小学生大会につきましては、7月15日土曜日に、毎日興業アリーナサブアリーナで市内ミニバスチームを対象に、プロチームや高校生による体験イベントを実施し、200名の参加者をいただきました。次に、KUKIカップについては、8月3日木曜日及び3月23日水曜日に、毎日興業アリーナメインアリーナで、市内外の中学生、高校生を対象にイベントを開催し、8月は384人、3月は404人の参加をいただいたところでございます。

次にその下のプロギングイベントにつきましては、こちらはスウェーデン発祥のごみ拾いとランニングを掛け合わせたスポーツイベントになりまして、10月7日土

曜日に、久喜市役所本庁舎と久喜駅までの距離をランニングしながらごみ拾いを実施し、38名の参加者をいただいたところでございます。

続きまして4ページをご覧いただきたいと思います。

第9回おひさまマルシェ with 健幸・スポーツフェスタにつきましては、食とスポーツイベントの共催事業といたしまして、久喜菖蒲公園で11月19日日曜日に実施し、スポーツにつきましては、ランニング、ロードバイク、モルック体験を行い、久喜市スポーツ特命大使によるパフォーマンスを行い、約2,000人の参加者をいただいたところでございます。

続きましてその下になります。

次に、スポーツコミッションプレイメントにつきましては、久喜スポーツコミッション設立記念イベントといたしまして、3月3日日曜日にB&G海洋センターで、3x3、スケートボード、デジタルスポーツマシンの体験会を実施し、約200人の参加者をいただいたところでございます。久喜スポーツコミッションにつきましては、健幸スポーツ都市の実現を目指すため、官民が連携して、地域資源を活用したスポーツ大会やイベントの開催、開催にあたる後方支援、中学校部活動地域移行に向けた取り組みなどを行うことを目的とした組織でございまして、令和6年3月17日に設立をしたところでございます。

続きまして、10ページをご覧いただきたいと存じます。

(5) 誰もが参加できるパラスポーツの推進、①障がいの有無にかかわらず、気軽に参加できるスポーツイベントの実施のうち、パラスポーツの支援につきましては、ボッチャ協会が主催したボッチャ体験会を実施するにあたり、スポーツ振興課が会場の手配などを支援し、5月28日日曜日にモラージュ菖蒲で小学生によるボッチャ対抗戦を実施し、30人の参加をいただいたところでございます。当日につきましては、実際に競技をしていただいた方だけでなく、関係者や保護者の方もご覧いただき、パラスポーツを身近に感じていただくことができ、団体の活動支援に繋げることができたものと考えております。

続きまして、11 ページをご覧くださいと存じます。

基本目標 3、豊かなスポーツライフを支援する環境づくり、(1) 公共スポーツ施設の充実、①指定管理者制度によるスポーツ施設の管理運営の体育施設管理事業につきましては、令和 5 年度利用者延べ人数は 75 万 8,040 人となり、令和 4 年度と比較いたしますと、3 万 5,067 人増加したところでございます。引き続き、民間企業のノウハウを生かしながら、スポーツ施設の適切な維持管理と効果的な運営を行って参りたいと存じます。

続きまして、②ユニバーサルデザイン化の推進、総合体育館大規模改修事業につきましては、総合体育館のトイレの洋式化及びみんなのトイレの増設を盛り込んだ改修工事を行うための契約締結を行ったところでございます。

続きまして、13 ページになります。

(4) 関係スポーツ団体の支援、①スポーツ協会、レクリエーション協会、スポーツ少年団の支援のスポーツレクリエーション団体補助金事業につきましては、スポーツ協会、スポーツ少年団本部、レクリエーション協会、久喜地方青少年健全育成剣道大会にそれぞれ補助金を交付したところでございます。各種スポーツレクリエーション団体等の活動を支援することにより、市民の体力増進とスポーツレクリエーションの振興に寄与することができたと考えてございます。

次に、14 ページをご覧くださいと存じます。

(6) 多様なスポーツ活動の推進、②スポーツ観戦応援の推進のスポーツ観戦の推進につきましては、4 月 15 日土曜日、熊谷ラグビー場において、小学生を対象に、埼玉パナソニックワイルドナイツの試合を観戦し、26 人の参加をいただいたところでございます。また、8 月 26 日土曜日、NACK5 スタジアム大宮で小学生とその保護者を対象に、大宮アルディージャの試合を観戦し、54 人の参加をいただいたところでございます。

続きまして、(7) スポーツ推進審議会の諮問、スポーツ推進審議会の開催につきましては、6 月 2 日金曜日に、令和 5 年度スポーツ関連事業計画について議題と

し、10月27日金曜日は、令和4年度スポーツ関連事業報告について及び総合運動公園基本計画の修正案についてをご審議いただいたところでございます。

足早となりましたが、他部署の事業についてはご覧の通りとなっております。

以上が、令和5年度久喜市スポーツ関連事業実績報告となります。よろしくお願いいたします。

浅野会長

はい、ご説明ありがとうございました。

事前に委員からいただいた質問については後でまた説明してもらうので、それではなくて、今の説明、その他で何かご質問がありましたらお願いします。よろしいですか。そうしましたら、委員からいただいている質問について、事務局から説明をお願いします。

山崎課長補佐

本日配布をさせていただきました資料をご確認いただきたいと存じます。令和6年度久喜市スポーツ推進審議会における質問事項についての資料となります。

こちらにつきましては、事前に実績報告及び計画について資料を送付させていただいたところ、委員の皆様からご質問をいただき、所管する担当課の方に回答をしたものを取りまとめました。こちらのご確認をいただきたいと存じます。

まず(1)、令和5年度久喜市スポーツ関連事業実績報告に対する質問及び回答になりまして、こちらが2ページまでになります。

ご質問いただきましたのが、実績報告の2ページ目、栗橋地区体育祭についてご質問をいただいております。内容といたしましては、栗橋地区体育祭がグラウンドコンディション不良で中止となったとありますが、天候の影響でしょうか。だとすれば、予備日の設定などはできなかったのでしょうか。やらないと停滞してしまう懸念があるのではないかというご質問をいただいたところでございます。担当課の回答といたしましては、中止の理由については降雨によるグラウンドコンディション不良によるものでございます。また、体育祭につきましては、市内8ヶ所、8地区の体育祭を行っているところでございまして、会場の予約を長期化すること、委託料が増加すること、役員の手配などの観点から、全地区共通で、雨天の場合は中

止、延期等の対応はしていないというような回答でございました。

続きまして、同じく2ページ目、ふれあいスポレクフェスタについてのご質問いただいております。

スポーツ推進委員協議会の方々の多大なご努力があつてのイベント開催と思えますが、令和5年度の参加者は17名と少なかったところです。令和5年度3月31日のデータでは、身体4,453名、知的1,309名、精神1,660名、難病1,338名の合計8,760名も障がいのある方がおられますが、成果課題は当たり障りのない内容となっております。過去は、福祉運動会として盛大に開催されたと聞いております。スポーツ振興課から障がい者福祉課、久喜市社会福祉協議会等に協力依頼するなど、根本的なてこ入れが必要ではないでしょうか、とご質問をいただいております。

こちらにつきましては、令和5年度の参加者が17名と少なかったというところにつきましても、スポーツ推進委員協議会の中でも課題となっているところでございます。推進委員の皆様におきましては、現在その内容を変更するために、協議を重ねているところでございます。内容といたしましては、若い世代が様々なスポーツに触れていただく機会を作っていきたいと思っております。学校等に出向いてスポーツ体験会を実施したいというような内容で検討を進めている状況でございます。

続きまして2ページをご覧いただきたいと存じます。11ページ目、体育施設管理事業につきましてご質問をいただいております。

令和5年度の利用者が75万8,040人でしたが、第2期久喜市スポーツ推進計画で定めている令和8年度目標100万人以上や令和元年度の実績、92万5,145人と比べでの総括をお願いいたします。定量的には難しいですし、コロナの影響もあったかと思いますが、全体の共通課題認識を確認したいというご質問をいただいております。

こちらにつきましては、令和元年度に92万5,145人だった利用者数は、コロナの影響によって、令和2年度に49万4,994人と大きく落ち込んでおります。その後



は、令和3年度63万782人、令和4年度72万2,973人、令和5年度75万8,040人と回復傾向にございます。令和元年度の人数に及ばない要因といたしましては、令和5年度までは、団体によっては自主的に大会等の人数を制限していたこと、コロナを機に解散した団体があること、また、指定管理者が自主事業で実施する教室等や市が実施するマラソン大会等のイベントの参加者が、コロナ前の水準に戻らないことなど、コロナの影響が現在も尾を引いているものと考えてございます。また、一部の施設で、令和2年度から利用者数の集計方法を見直した影響が数万人程度あること、近年の猛暑により、夏場に利用を控える団体が増えていること等も影響しているものと考えております。今後も引き続き、目標の達成に向けて新たなスポーツイベントを実施するなど、スポーツ実施率の向上に努めていきたいと考えております。

続きまして同じく11ページ、体育施設管理事業に対してご質問をいただいております。

施設の利用状況等について情報共有したとありますが、具体的にはどのような内容を共有したのでしょうか。参加人数、利用したスポーツ種目、利用者の声などでしょうかとご質問いただいております。

こちらにつきましては、毎月の定例会では、指定管理者から、施設ごとの利用者数や利用料の収入、教室等自主事業の実施状況、施設の不具合や修繕の実施状況、利用者からの苦情やその対策などについて報告を受け、内容によっては両方で協議を行いながら、情報の共有を図っているところでございますという回答でございます。

以上が、実績報告でご質問いただいております回答になります。よろしくお願いいたします。

浅野会長

はい、ただ今のご説明につきましてさらにご意見ご質問がありましたら願います。高山委員お願いします。

高山委員

高山ですが、感想と幾つか質問させていただきたいと思っております。感想につきまし

ては、以前に比べて、この実績報告がですね、募集人員、また参加者数、そういうのが明確になっているのと、一部成果と課題については、もう少し何か明確に書けるんじゃないかっていう部分はあるんですが、以前に比べれば具体的な課題も明記されてると私は思いますんで、事務局の皆様方のご苦勞が非常にあったのかなと思っております。6年度以降もぜひバージョンアップできるようにお願いしたいなと思います。質問の方なんですけど、今の質問事項の2ページ目に、体育施設管理事業のところであるんですが、一部の施設で、令和2年度から利用者数の集計方法を見直したっていうふうにあるんですが、この結局見直して減る方向になった。どのような見直しだったのかどうかっていうのが1つ、あと菖蒲運動公園が体育施設には入ってないってというのが、何で入れないのかなってちょっと素朴な疑問があるんで、教えていただければと思います。以上です。

浅野会長

事務局よろしく申し上げます。

黒川課長補佐

スポーツ施設係の黒川と申します。ただ今のご質問につきましては、私の方から回答させていただきます。

まず体育施設管理事業についての一部施設において、令和2年度から、利用者数の集計方法を見直した影響についてでございますが、結論としましては、こちらは減る方向での見直しになっております。具体的に申し上げますと、栗橋B&G海洋センターの集計方法で、過去に栗橋の大きなイベントである、やさしさときめき祭りとか、あるいは選挙であるとか、そういった全館を予約して使うようなイベントや事業の際、第1体育室、第2体育室、ミーティングルームを全て3,000人ずつ計上し、1イベントで9,000人を計上するというような方法をとっておりました。それが令和2年度からその数が過大ではないかというような話になり、それ以降は実態に合わせた数で集計するようになっております。具体的に数字を申し上げますと、栗橋B&G海洋センターの令和元年度の利用実績が12万8,013人ございました。令和5年度の利用者数につきましては、3万9,131人ということで大幅な乖離がありまして、少なくともこの乖離の半分ぐらいはその集計方法によってのものではな

いかということで、数万人程度の影響があったと考えているところでございます。続きまして菖蒲運動公園が体育施設管理事業に含まれていないのはなぜかということで、一応こちらの体育施設管理事業は予算上、スポーツ振興課の所管施設を対象としており、そこには菖蒲運動公園が含まれておらず、現在は公園緑地課で管理しているという事情もあり、含まれておりません。しかし、第2期久喜市スポーツ推進計画の中では、目標値 100 万人以上の中に菖蒲運動公園も含まれておりますので、今回参考までに、菖蒲運動公園を含めた利用者数を載せさせていただいたというところでございます。以上でございます。

浅野会長

今の説明でよろしいでしょうか。

高山委員

はい。

浅野会長

他にご質問がありましたらお願いします。寺方委員お願いします。

寺方委員

寺方です。すいません2番のふれあいスポレクについての質問、私がしましたというところなんですけども、ここの趣旨としてですね、いわゆる久喜市に大体 8,000 人ぐらいの障害を持った方がいらっしゃると。人口 15 万として、8%とかそこら辺の数字になるかと思うんですけども、今回、令和4年度からのですね、福祉スポーツ推進計画でもですね、42 ページに、誰でもが参加できるパラスポーツの推進とかですね、こういうパラスポーツ、障害者も参加できるというところで、挙げていただいたというところにおいて、非常にまだまだパラスポーツのイベントが少ないというところですね、現在スポーツ推進委員協議会でですね、非常に頑張っていたいてるんですけども、それが若干、この前が 30 人だったんですよ。前年度が今回 17 人に減ってきてですね、非常にパラスポーツという点ではですね、私個人的には非常に危機感を覚えているんです。そういう中でですね、以前このスポーツ推進委員協議会で引き取ったっていう理由も聞いておきまして、この辺が福祉運動会があったんだけど、それが廃止の憂き目に遭うときにですね、スポーツ推進委員協議会で拾っていただいて、ここで継続しているというようなところで、頑張っているんですけども、何とかですね、全体として 8,000 人も人口

を抱えているのにこの状況でいいのかというのが1つの思いです。ここで書かせていただいている、もともとは障がい者福祉課でやってたとか、社会福祉協議会が絡んでましたんで、スポーツ推進委員協議会に任せっきりじゃなくって、スポーツ振興課としてですね、何とかするような意思、行政としてですね、やらなきゃいけないという思いを持っておられるのかっていうところを確認したかったというのが本筋です。以上です。

浅野会長 事務局お願いします。

金澤副主幹 スポーツ振興課の金澤と申します。よろしくお願いいたします。

今の寺方委員のおっしゃることは、本当にごもっともだと思っております、私達もパラスポーツの推進というよりは、健常者の方と障がい者の方が、一緒に運動を体験できる機会の創出というものを、どんどん図っていききたいと考えております。そのうちの1つとして、今までのスポーツ体験会は、ゆるスポーツというか、どなたでも体験できるような簡単な種目を提供させていただいておりましたが、今年度さらにそれをパワーアップさせた形で、スポーツ体験会も含めた様々なスポーツを皆さんが体験できるような大きなイベントの開催を計画しているところです。その他にも、久喜市と連携協定を結んでいるデジタルスポーツマシンのエアデジタルさんが、定期的に障がい者の方を迎えてスポーツ体験の場を提供するなど、官民連携してそういった機会の創出を、今後もどんどん図っていききたいと考えております。これに関しては、行政だけではなく皆さんのお力も必要だと思っておりますので、ぜひよろしくお願いいたしますと思います。

浅野会長 よろしいでしょうか。

寺方委員 はい。

浅野会長 その他ございますか。なければ、(2)の令和6年度久喜市スポーツ関連事業計画について、事務局から説明をお願いします。

山崎課長補佐 (2)令和6年度久喜市スポーツ関連事業計画について、健康スポーツ部が所管する事業のうち、主な事業を中心に説明させていただきたいと存じます。

初めに、資料の1ページ目、基本目標1、スポーツ活動の推進、(1)スポーツ事業の充実、①スポーツイベント教室等の開催充実に関わる事業でございます。

まず、久喜マラソン大会につきましては、次回大会が第10回大会ということになり、節目の大会となります。マラソン大会の内容につきましては、久喜マラソン大会実行委員会の総会及び専門部会において、現在審議、決定等を進めているところでございます。現時点での方向性ということでご説明をさせていただきたいと存じます。開催時期につきましては、令和7年3月23日、日曜日に開催を予定してございます。新しい種目としましては、ハーフペアリレーを実施する予定でございます。募集人数につきましては、全種目を足し合わせますと、3,700人を予定しているところでございます。

次に、2ページ目をご覧くださいと存じます。

ふれあいスポレクフェスタにつきましては、現在、スポーツ推進委員協議会において開催内容変更のための協議を行っているところでございます。先ほども申し上げましたとおり、若い世代も巻き込んで様々なスポーツに触れていただく機会を作りたいと考えており、学校の方に出向いてのスポーツ体験会を実施したいと検討を進めている状況でございます。

次に、スポーツ体験会につきましては、12月22日、日曜日に開催する健幸・スポーツフェスタと同時開催を行う予定でございます。内容につきましては、障がいのある方も高齢の方もどなたでも楽しむことができるスポーツレクリエーション種目を実施したいと考えてございます。

続きまして、3ページ目をご覧くださいと存じます。一番上です。

健幸・スポーツフェスタにつきましては、様々なスポーツの体験や健康について学ぶことのできる総合的なスポーツイベントを、12月22日に開催を予定したいと考えてございます。会場は、毎日興業アリーナ全体を活用し、3X3やスケートボード、リレーマラソン、ユニバーサルスポーツなどのスポーツ体験だけでなく、健康をテーマにしたブースの出展、食をテーマにしたマルシェの出店を同時に開催した

と考えてございます。また、こちらのイベントにつきましては、スポーツ庁の補助金を受けて実施する予定でございます。

次に、8ページ目をご覧いただきたいと存じます。

一番上にあります健康マイレージ事業につきましては、令和5年度まで行っていた万歩計等専用の機械に読み込ませて行っていたコバトン健康マイレージから、専用アプリのコバトン ALK00 マイレージに変更となり、実施しているものでございます。新しい取り組みといたしましては、スポーツ振興課の事業となりますくき健康ウォークや新体力テストなどのスポーツイベントに来場された方に、ポイントを付与する機能が追加されてございます。このようなことから、市が実施する事業においても積極的に取り組み、周知を図って参りたいと考えてございます。

次に10ページをご覧いただきたいと存じます。

(5) 誰もが参加できるパラスポーツの推進、②障がいの有無にかかわらず、気軽に参加できるスポーツイベントの支援、パラスポーツの支援につきましては、知的障がいのある方が、様々なスポーツのトレーニングとその成果を発表する場である競技会を、年間を通じて提供して下さっているスペシャルオリムピックスという団体が、設立20周年の記念事業といたしまして、久喜市を会場といたしまして、卓球やバスケットボール、フロアボールの3種類の競技を実施する予定であり、会場やボランティアの確保などの後方支援を行う予定となっております。

次に、12ページをご覧いただきたいと存じます。

基本目標2、学校等における体育スポーツ活動の充実、(2)運動部活動の充実、①部活動指導員などの民間スポーツ資源の活用の部活動地域移行事業については、令和8年度から休日における部活動を全て地域のクラブ活動等に移行することが国の方で定められてございます。教育委員会と連携をしながら、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ、クラブチーム等が部活動地域移行の受け皿となれるような体制を整えていきたいと考えてございます。

次に、基本目標3、豊かなスポーツライフを支える環境づくり、(1)公共スポ

一ツ施設の充実、②スポーツユニバーサルデザイン化の推進の、体育施設改修事業、総合体育館大規模改修事業につきましては、総合体育館及び鷲宮体育センターに手すりを設置するとともに、総合体育館のトイレを洋式化及びみんなのトイレを増設する予定でございます。

次に、14ページをご覧いただきたいと存じます。

(7) スポーツ推進審議会への諮問、スポーツ推進審議会の開催につきましては、本日開催しているところでございますが、スポーツに関する課題等について、スポーツ推進審議会の委員の皆様にご意見を伺いながら、久喜市のスポーツ推進を図って参りたいと考えてございます。説明については以上でございます。よろしくお願いいたします。

浅野会長

ただ今のご説明でございますが、先ほどと同じく、事前にいただいた委員からの質問についてのご説明を後でいただくので、今の説明の範囲で何かご質問がありましたらお願いします。よろしいですか。では委員からの質問についてのご説明を事務局からお願いします。

山崎課長補佐

そうしましたら、久喜市スポーツ推進審議会における質問事項についての3ページ目からご覧いただきたいと存じます。

まず1ページ目にございました久喜マラソン大会、第10回についてご質問いただいております。募集人数3,700人の根拠は、というご質問をいただいております。こちらにつきましては、マラソン大会の定員数、人数の3,700人の根拠になりますが、コロナ禍が終息し開催をいたしました第8回大会が定員6,000人に対し、申込者数が3,287人。第9回大会が定員5,200人に対して、申し込み者数が3,406人であったこと。また、ランナーの皆様からも、第9回大会の参加人数がコースの幅とかを考えたときに、走りやすかった等のご意見もいただいておりますことから、第9回大会の申込者数をもとに、新種目のハーフリレーの人数を考慮し、積算させていただいたものでございます。

続きまして、5ページ目に記載がございました体育事業（バドミントン）につい

てのご質問いただいております。5月11日に実施した参加実績は何名でしょうか。また、令和5年度の実績がバドミントン3名、卓球8名、ドッジボール12名とありますが、全体的に参加者が少なかったように見受けられます。令和6年度計画では、参加者増のためにどのような工夫をされていますか、とご質問いただいております。こちらにつきましては、令和6年5月11日実施の体育事業、バドミントンの参加者は5名でありました。来館者数の回復に伴い事業参加者も増加傾向にはございますが、これまで行っております児童センターだよりとホームページにおける周知に加えて、さらにSNS等でも活用し周知を図って参りたいという回答でございました。

続きまして、9ページ目にごございました公民館事業（鷺宮地区軽ハイキング体験）にご質問いただいている内容でございます。事業概要で、紅葉の時期に初心者でも楽しめるハイキングとありますが、実施時期は令和7年2月とあります。紅葉時期の開催でしょうか。それとも早春の開催でしょうか。こちらにつきましては、計画書にごございました紅葉の時期は、正しくは蠟梅の時期の誤りでございます。

続きまして、10ページ目にごございます、パラスポーツへの支援についてご質問いただいております、スペシャルオリンピックスへの後方支援とあるが、どのようなことを行うのでしょうか。こちらにつきましては、スペシャルオリンピックスにつきましては、今年設立20周年の記念事業ということで、実施をしております。その中で久喜市を会場として、卓球やバスケットボール、フロアボールの3種目の競技を実施する予定でございまして、6月に行った卓球大会につきましては、大会会場の場所のご相談をいただいたことから、毎日興業アリーナメインアリーナの場所をご提案し、実施に至ったところでございます。また、9月には卓球大会を行うにあたり、ボランティアを探しているところをご相談をいただいていることから、中学生や高校生などの学生ボランティアにお声掛けさせていただいているような状況で、後方支援を行っているところでございます。

続きまして、4ページ目をご覧いただきたいと存じます。12ページ目にごござい



した学校体育施設開放事業に対しましてのご質問でございます。空調とトイレの洋式化、今年の夏は大変な猛暑で、体育館に設置してある熱中症警戒アラートの数値が危険レベルを超えていることも多いですが、窓や扉を全開にし、水分補給と休憩を適度に挟みながらスポーツの練習を行っています。学校によっては、扇風機や冷風機が何台もあるところと、1台もないところがあります。窓を開けて風を送ることで何とかしのいで練習ができていますので、是非とも各学校に同じように涼しくできる機械の設置をしていただけないでしょうか。小学校体育館へのクーラーの設置とあわせてトイレの洋式化を切に望みます。いつになりますかとお質問いただいております。こちらにつきましては、学校体育施設開放事業につきましては、学校教育に支障のない範囲で、学校が利用しない時間帯を市民に開放しているものであり、学校によって施設の状況が異なる場合がございます。その状況に応じて利用をいただくことを前提に実施している事業でございます。また、小学校の体育館のエアコンの設置及びトイレの洋式化につきましては、現時点では未定ですが、中学校の体育館につきましては、現在エアコン設置の設計業務を実施しているところでございまして、令和7年度中の設置を目指しているところでございます。

続きまして、ページはございませんが、募集人数が概ね令和5年度の参加実績数が記載されていますが、参加人数に制約のない事業であれば、できれば令和5年度プラスアルファの目標人数に変更はできないでしょうか、とお質問をいただいております。こちらにつきましては、令和6年度事業計画に記載されている人数は募集人数となっております。会場やスタッフの人数、安全面を考慮し、募集人数を設定している事業が多いところでございますが、募集人数に設定のない事業につきましては、より多くの方がお越しいただけるような形をとっていきたいということで、各担当の方にこちらの情報は周知していきたいと存じております。

続きまして、事業名及び令和5年度当初予算額の欄の記載内容が同じ箇所が沢山ありますが、この意味は、例えば各地域での体育祭の金額や名称が、市民体育祭事業、472万8,000円とありますが、各地域の予算が472万8,000円なのでしょうか。

それとも、市民体育祭、事業の全体で 472 万 8,000 円なのでしょうか。それだと少なすぎる感じもしますが、いかがでしょうかとご質問いただいております。こちらにつきましては、お示した資料がわかりにくかった点があるかと思うんですけれども、予算額につきましては、事業の性質が同じであれば1つの事業ということで予算を計上してございまして、例えばこの市民体育祭の事業につきましては、この8個の体育祭、すべての合計額が 472 万 8,000 円というような形になります。つきまして、同じ事業名で幾つものイベントを行っているというような予算の組み方になってございます。

続きまして5ページをご覧いただきたいと存じ思います。

こちらは、本計画ではございませんが、第3次久喜市障がい者計画の中に記載があるものにご質問をいただいております。障がい者計画の75ページに記載ございますパラスポーツの促進、パラスポーツの支援、競技スポーツ団体の育成支援についてご質問いただいております。障がい者計画は、令和6年度から11年度の6年度の計画ですので、各年度に3項目をどのように計画達成しようとしているのか、ロードマップや進め方について教えていただきたいとご質問をいただいております。こちらにつきましては、第2期久喜市スポーツ推進計画においても、誰もが楽しく参加できるパラスポーツの推進ということで、障がいの有無にかかわらず、気軽に参加できるスポーツイベントの実施及び支援、競技スポーツの支援を行っているところでございまして、実績報告及び計画、今ご説明させていただいた中にもお示しをさせていただいたとおりでございます。今後につきましても、誰もがパラスポーツを見る、体験する、応援できるというような機会を設けることができるよう、体験イベントや団体の後方支援等を引き続き行っていきたいと思っております。以上でございます。

浅野会長

ご説明ありがとうございました。皆様からご意見いただく前にちょっと1点、単なる表記の不統一の確認ですけど、今の3ページ目の2番、体育事業ってところで、バトミントンとバドミントンがあって、バドミントンが正しいと思うので、

すいません。それでは今のご説明につきましてご説明ご質問等ございましたらお願いいたします。では高山委員お願いします。

高山委員

高山ですけども、全体的な感想と、また個別の質問をさせていただければと思います。プロ野球選手との交流とか、あと商業施設を利用するとか、或いは民間企業と連携されるっていったようなことで、非常に底辺、する・みる・ささえる・つくる・はぐくむ、そういった底辺を広げようとしてる努力が見えるんですね、ぜひこれは継続していただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。そんな中で民間企業ですと、前年度の反省を踏まえて、翌年度どうするかっていう目標をさせるんですが、久喜市では、令和8年度に向けて100万人の、参加人数をっていう目標にしている中でですね、できれば令和6年度のこの募集人数というのを、私は目標人数というふうに思ってしまうんです。それで先ほど、久喜マラソン大会の方は、実績は2,900人で、今回募集が3,700人ということで、上乘せしてる人数なんで、スポーツ振興課の方は、すごい目標に向けて努力されるなと思ってるんですが、この生涯学習課の方の運動会の方は、令和5年度の実績人数がほぼ、募集人数になってるんで、もし設備面とかで人数に制約がどうしてもあるんだったらやむを得ないんですが、その実績よりも多いような募集人数をかけようというような意気込みがあればですね、それに向けた予算を取るとか、ボランティアニーズをどうしようとか、安全面をどうやって工夫していこうかっていう、そういう人数を増やしていくような取り組みをしていけばですね、令和5年の令和8年の時、100万人の目標が到達できると思うんですけど、或いはマラソンのように種目を増やすとかですね、いろんなアイデアが出てくると思うんですが、同じ募集人数で本当に満足しているのかどうかっていうところが、ちょっとその底辺を広げていく上でですね、ちょっと気になったんで質問させていただきました。以上です。

浅野会長

ありがとうございます。では事務局から回答お願いします。

山崎課長補佐

ご質問ありがとうございます。

ご質問いただきました内容につきましては、体育祭及び生涯学習の事業というこ

とでハイキングなど計画をしているものかと存じます。こちらにつきましては、今8ヶ所で行っておりますが、場所を変えて、2ヶ所を交代で行っているような体育祭もあると伺っております。その他、学校の規模、大きさであるとか、スタッフということで抱えている中で行える事業の人数ということで、定めているような面もあるかと存じます。ただ、おっしゃいましたように、その内容を工夫することによって、より多くの地域の方が参加できるような機会が設けられるのではないかとこのところにつきましては、生涯学習課の公民館事業の担当に伝えさせていただきます。ハイキングなどもスタッフを増員するなど、何か方法がないかというところで、今年度につきましてはすでに事業が動き出しをしているところございますので変更は難しい点もございますが、来年度に向けて計画として検討していただくよう伝えていきたいと思っております。ありがとうございます。

浅野会長

よろしいでしょうか。他にご質問ありましたらお願いします。寺方委員お願いします。

寺方委員

寺方です。すいません5ページ目のパラスポーツのことについて質問させていただいたのは私なんですけれども、先ほども言いましたように久喜市には8,000人ぐらいの障害を持った方がいらっしゃると、この中で説明があって、パラスポーツを見る、体験するというところなんですけれども、スポーツ計画の中ではですね、する・支える、という部分がありましてですね、どうもその、する・支えるというところがですね、弱いんじゃないかなという意見を持ってるんですね。その中でですね、実は久喜市においてはちょっとこう何となく少ないように思うんですけれども、埼玉県で言うとですね、埼玉県のスポーツ振興課、その中にはパラスポーツ担当というふうにいるんですけれども、埼玉県障害者スポーツ協会というのがあってですね、そこが一生懸命、各競技団体ですね、団体を育てて選手を育てるといような取り組みをやってるんですね。先ほど1枚配らせていただきましたけれども、このこれが9月23日に行われる埼玉県のふれあいピック秋季大会という、これはいろんなスポーツの体験もできるし、そこでいろんな方が出会うことができると

というような案内なんですね。例えば久喜市としてはですね、非常にどうやろうかなということ、試行錯誤されてるところが見受けられますんで、ひとつ進んでる埼玉県であるとか、埼玉県障害者スポーツ協会とタイアップして、同じようなことをするとかですね、またこういったイベントをされてますんで、こういったイベントに積極的に参加するという形ですね、推進という形を進められたらいかがでしょうかというのが1つの思いです。もう1つがですね、先ほど説明の中に第3次久喜市障がい者計画の中にこういうのがあるというふうな説明でしたけども、実は令和4年に久喜市スポーツ推進計画ができて、これを基にですね、実は私、障がい者計画、取りまとめる委員になってるんですけども、そこでですね、パラスポーツの促進として、支援としていろいろやりましょう、競技団体スポーツ団体の育成支援をいろいろやりましょうという提案をさせていただいて、福祉の方からはですね、スポーツ振興課の了承を得て、こういう内容にしましたよというのを得て、この障がい者計画に取りまとめられたということですね、これはサブの計画じゃなくって、スポーツ推進計画をですね、補完する内容として、こういうのが決まりましたので、スポーツ推進計画と同様に進めていただければというふうに考えてます。その中にですね、より具体的に言うとですね、久喜市には各スポーツ競技団体もありますんで、久喜市スポーツ協会加盟団体や障がい者団体等における取り組み実態を把握するとともに、広報の紹介を通じ、パラスポーツ団体や指導者ボランティアの育成支援に努めると、具体的に書いてあるんですね。行政としてはですね、申し訳ないですけども計画にそのように書かれてですね、しかもスポーツ振興課が了承してるというふうな書かれ方してますんで、そういう形ですね、今回のですね、6年度は間に合わないかもしれないですけども、7年度8年度と進める中でですね、少しそういうことを考慮していただくというのも、必要じゃないかというふうに考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

浅野会長

事務局からご回答をお願いします。

金澤副主幹

ありがとうございます。

こちらのイベントですね、実は私たちが把握をしております、ここにある参加可能なイベントのうちデジタルスポーツというのは、先ほどの連携協定を結んでいるエアデジタルさんが出店します。こちらの方で埼玉県障害者スポーツ協会と調整し、入れていただいた側面がありました。確かにイベントは私たちがすごいすてきなイベントで、どなたでも楽しめるなと思っております、今開催しているスポーツ体験会というのが、規模はここまではりませんが、いくつかの種目で重なっている部分、同じ種目がありますので、私たちとしてはそのスポーツ体験会というものを強化しつつ、ただ、まだまだ障害者の方というと参加が少ない状態ではありますので、できるだけ多くの方に参加していただけるような取り組み、もしくは周知広報、あとはスポーツ体験イベントに参加してもらうようなミニ体験会的なものを開催しながら、多くの方に興味を持って参加していただきたいと感じているところです。ちょっとご質問の一部の回答になってしまっていますが、そういった形で考えております。

浅野会長

よろしいですか。はい。寺方委員。

寺方委員

すみません。ありがとうございます。私もこのふれあいピックの実行委員を務めております。私自身もですねアーチェリーを担当しております、この会場、22日に、健常者向けのスポーツフェスティバルというのがあって、23日障害者向けの秋季大会というのがありますと、両方、参加しますんで、できればアーチェリーもというところで声をかけていただければというよりもですね、埼玉県障害者スポーツ協会、この中にですね久喜市も会員として入っておりますんで、ぜひともですね、こういうイベントを久喜市でもやるんでですね、全てのスポーツ、障害者の方ですね、スポーツ競技団体に声をかけてもらえないかというようなところでですね、より競技種目を増やしていただくとかということでお願いします。アーチェリーであれば個人的に参加はOKですんで、どうぞよろしくお願いいたします。

浅野会長

事務局はよろしいですか。

金澤副主幹

ありがとうございます。そのように考えておりますので推進していきたいと思

っております。あと、質問の中にあつたスペシャルオリンピックス、今年スペシャルオリンピックス日本埼玉というところ団体様から開催希望を受けて、支援しておりますが、その中でフロアボールという種目を6月にやりました。アイスホッケーの陸上版で、知的障がいの方と健常者の方が一緒にプレーをするというものだったんですが、健常者・障がい者関係なく皆様が生き生きと楽しんでいる姿が印象的だったので、私たちもそういったユニバーサルスポーツ、健常者・障がい者が一緒に楽しめるような取り組みというものをやっていきたいと思っております。バスケで言えば、車椅子バスケ、数年前に体育館でやりましたけれども、そういう取り組みを徐々に進めていけたらと考えておりますので、よろしく願いいたします。

浅野会長

ありがとうございます。他にご質問はありますか。中村委員お願いします。

中村委員

中村です。それでは幾つかをお伺いしたいんですが1つが、令和6年度の関連事業計画の審議会ですが、時期をもう少し早めた方がよろしいんじゃないかなというふうに思っております。それが1つ。それから、久喜のマラソン大会第10回ですね。もうこれからのマラソン大会、ランニングのイベントっていうのは、ただ走ればいいというふうなもう時代は、特に過ぎてるんですね。それに付随した、何かイベントを企画して集客ランナーを呼ぶというふうな考えをもう少し表に出した方がいいんじゃないかなと。行政の方で考えているランナー募集の他のイベント、呼ぶために何か計画してるかどうか教えていただきたいなというふうに思っております。とりあえず2点についてお願いします。

浅野会長

事務局から回答をお願いします。

山崎課長補佐

ご質問ありがとうございます。スポーツ推進計画の6年度の計画の時期ということでご質問をいただいた件でございます。今回ご審議をいただいております令和5年度の実績報告及び令和6年の事業計画ということで、同時にご審議をいただいておりますが、今回この時期に開催をさせていただきました理由といたしましては、例年、令和5年度につきましては、5月に令和5年度の計画を、10月に令和4年度の実績報告ということで、審議をしていただいたというような状況でございませ

た。そうしますと、次年度の予算や事業計画というところの参考にするタイミングを見失ってしまう状況がございます。今の時期に開催させていただきますと、来年の予算及び事業計画の参考というところで反映をさせやすいという状況ございまして、このようなタイミングで開催させていただいたという経緯がございます。来年度におきましても、今回ご審議いただきました内容については、令和7年度の内容として、先ほどの公民館の事業であるとか、そういったところもお伝えさせていただき、7年度の計画に間に合うように伝えていきたいと思っっているような状況でございます。次回からも審議会につきましても、その次年度の計画及び予算の参考とすべく、このような夏の時期に開催をさせていただけると大変助かると思っっているところでございます。

続きまして、久喜マラソン大会で、マラソンだけでは参加者を増やすことは難しいのではないかとご質問をいただいたところでございます。今回第10回目の節目の大会でございますので、新しい種目も増えましたが、それ以外も、仮装を川内優輝さんが、1回目から仮装をして走っていただいているというような経緯もございます。久喜マラソン大会は仮装をされて走っていらっしゃる方がおり、皆さん楽しみに走っていただいているということもございましたので、仮装コンテストなども開いて、マラソンだけではないところで楽しんでいただけるような企画も計画をしているところでございます。また前回も行っておりますが、このマラソン大会を見に来てくださっている方が多数ございます。そのような方たちにも食というところ、久喜市の地産のものを食べていただけるようなマルシェなども計画し、食というところでも繋がっていただけるような企画を今検討しているようなところでございます。

浅野会長

よろしいでしょうか。

中村委員

はい。マラソン大会についてはさらに検討してね、バージョンアップしていつて、久喜の知名度とか、人口増加とか、そういった魅力あるランニング大会の企画をお願いしたいなというふうに思っております。以上です。



浅野会長

ありがとうございます。他の質問がございますか。よろしいですか。それではこれもちまして今の（２）については終えたいと思います。そうしますと、その他について事務局からございますか。

山崎課長補佐

その他でございます。先ほど触れましたが、審議会につきましては、今年度につきましては現在のところご審議をいただく議案がないような状況にございますので、審議会は本日で終了の予定です。なお、久喜市スポーツ推進審議会の条例第２条に基づく事項に該当する事案が発生いたしましたら、改めて今年度であってもご案内させていただいて、ご審議をいただきたいと考えてございますので、その際は是非ともよろしくをお願いします。

続きまして、お手元に配らせていただきましたチラシをご覧いただきたいと存じます。まず、こちらの水色の方になります。令和６年９月１４日の土曜日、１０時から久喜総合文化会館の小ホールにおいて、スポレク講演会、ねんりんピックが久喜市に来るということで、講演会を行いたいと思っております。こちらはレクリエーション協会の主催の事業でございます。令和８年度、第３８回全国健康福祉祭埼玉大会ということで、ねんりんピック、６０歳以上の方が参加するオリンピックのようなもので、ねんりんピック彩の国埼玉２０２６の開催が決定してございます。久喜市では、全国で初の種目となるレクレーションダンスの開催が決定してございます。大会の開催にあたり、市民の皆様へ、ねんりんピック及びレクリエーションダンスについてご理解をいただくことを目的に、スポレク講演会を実施したいと考えてございます。こちら、申し込みは不要となっております。お時間ある方はぜひご参加いただきたいと存じます。

続きまして、オレンジのチラシをご覧いただきたいと存じます。こちらは令和６年１０月２０日日曜日、９時からですが、第９回くき健康ウォーク～フォトロゲイニング～を開催します。フォトロゲイニングについては、地図をもとに時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツになります。スタート・ゴールを久喜総合文化会館とし、久喜地区内にある公共施設や神社など、写真に収めながらウォ

ーキングをしていただきポイントを貯めていただく流れになってございます。参加につきましては2名から5名までのチームを組んでいただいて、チラシにございます申し込み用紙等に記入の上、お申し込みをいただきたいと思っております。委員の皆様には、ご自身のご参加はもちろんのこと、ご家族やお知り合いの方にもお誘いいただきまして、是非ともご参加をお待ちしたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

浅野会長 以上ですか。

山崎課長補佐 はい。

浅野会長 その他については以上だそうでございます。中村委員、何か。

中村委員 AEDの件、それは後でまた。

浅野会長 はい。よろしいですか。後で予定してください。

中村委員 すいません。楽しみにしています。

浅野会長 本日の1番から3番その他までの議題のところ、何かお忘れの質問とかありますか。大丈夫ですか。中村委員。

中村委員 戻るようなことでよろしいですか。エアコンの件についてなんですが、こちらの意見の気持ちはよくわかるんですが、学校開放っていうのは、学校開放することを前提にして、日本の学校の施設は作ってないんですね。途中から社会の変化でもって、要望で学校を一般人が使えるというふうになってるから、そういう施設は整ってないということが1つと、それから社会が余りにも急激に変化しましたよね。それから自然環境も大きく変化しました。それに追いついていない。そこで四苦八苦しているのが行政じゃないかなというふうにご苦労を察しております。学校統廃合に関わる施設の改修とかそういったこととも関わりがあるから、急にできるという話ではないんですね。みんなで知恵を出し合ってより良い方向に持っていこうというふうな意見を出した方がよろしいんじゃないかなと思ひまして、今話をさせていただきました。以上です。

浅野会長 ご意見いただきました。他にございますか。なければ本日の質疑審議は終了でござ

ございます。おかげ様をもちまして本日予定した議事はすべて終了です。円滑な議事にご協力いただきましてありがとうございました。では私の方の議長の任を解かせていただきます。

司会（飯塚課長） 大変慎重なご審議、また貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。それでは、以上をもちまして令和6年度久喜市スポーツ推進審議会を終了とさせていただきます。

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。

令和 6 年 9 月 18 日

会 長 浅 野 和 生

審 議 会 等 会 議 録

(注) 特に署名等を要しない審議会等については、事務局名を記入する。